



会社概要

社名	ウォッシュューズ【上尾市】		
代表者	遠藤 聡	業種	クリーニング業および中古品小売業
従業員数	3人	URL	https://washoes.info/
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・中古靴販売 ・靴・衣類のクリーニング 		
沿革	<p>平成13年 ウォッシュューズ開業</p> <p>平成14年 衣類クリーニング代理店 開始</p> <p>平成25年 店舗を現在地に移転</p> <p>平成26年 「経営革新計画」承認(1回目)</p> <p>平成27年 「経営革新計画」承認(2回目)</p> <p>平成28年 「経営革新計画」承認(3回目)</p> <p>平成30年 「経営革新計画」承認(4回目)</p>		 <p>店舗外観</p>

「経営革新計画」に取り組んだきっかけ

<当時の課題>

○リサイクルショップの台頭やインターネット個人取引の普及により、個人客からの買取数が減少しており、新たな仕入れ方法を模索していた。

<解決への道筋>

○リサイクルショップでは一般的に名前が書かれた子供靴や汚れた子供靴は買取りをしないことを知った。

○古着屋への勤務経験から、きれいな中古子供靴は売れると確信していた。

○さらに、子育て世代の役に立ちたいとの思いから、日ごろから相談している商工会議所の経営指導員に相談し、計画策定に取り組んだ。

「経営革新計画」のテーマと概要

テーマ	子育て世代に優しい汚れや名前書きのある廃棄中古子供靴の再利用
計画期間	平成28年1月～平成30年12月(3年計画) 【平成28年8月承認】

世間の声



すぐにサイズが
合わなくなる…

名前が入っていると、
リサイクルショップで
買い取ってもらえない

経営者の思い



子育て世代の
役に立ちたい

記名があったり、汚れて
いると子供靴がゴミにな
ってしまうのはもったいな
い



「クリーニング」のプロの技術で実現



①漬込み



②手洗い



③復元



④除菌乾燥



⑤ワックス掛け

感動

売上拡大

社会貢献



- 記名や汚れがある子供靴に、クリーニングと名前消しを施し販売。
- 中古子供靴の「名前を消す」ことで、リサイクルショップや個人取引との差別化を実現。
- 子育て世代に安価できれいな子供靴を提供するとともに、環境にも貢献。

「経営革新計画」の実践

1 靴クリーニングと名前消し

- 靴クリーニング専門店としての既存の技術を活かし、クリーニングや消臭を行った。
- 仕上げのエアブラシ塗装の技術を応用し、名前消しを施す技術を開発した。

2 子供靴の買取を増やすための周知

- 子供靴買取用のHPを新規に作成した。「捨てられるものが生き返る」をテーマに、環境に優しい点をアピールした。
- リサイクルショップ宛てにダイレクトメールを配布、個人客向けに新聞折り込みチラシの配布・広報誌への掲載を行った。
特に地元市民に向けた折り込みチラシが効果的であった。
- 取組には、小規模事業者持続化補助金を活用した。



作業風景



名前消し

「経営革新計画」の成果

- 付加価値・経常利益が法定指標及び目標を達成。売上は1.5倍となった。
- 子育て世代に安価できれいな子供靴を提供。
- 捨てられてしまう子供靴の再利用を促し、環境面にも貢献した。

成功の秘訣

- 「名前を消す」という発想で、リサイクルショップや個人取引との差別化を図れたこと。
- 子育て世代の利便性を重視したこと。

自身の子育て経験から、子供の成長に合わせて靴を買い替える苦労を実感しており、子育て世代に役立ちたいという思いが強かった。

売りに来てくれた人が無駄足にならないように、買取OK、NGや買取価格がわかるようなチラシを作成した。また、クリーニング技術という強みを活かし、汚れたままでも買取りできる点が非常に喜ばれ、安定した買取と売上向上につながった。

「経営革新計画」に取り組んでよかったこと

- 本当にしなければならぬことを見つめ直せた事。
- 子供靴の販売を通じて、それが基になって大人のシューズも売れ始めた事。
- 商工会議所の方に少しでも恩返しが出来た事。

これから「経営革新計画」に取り組む皆様へメッセージ

今回モデル企業に指定されたのは内容を見れば奇跡に近いものがあり、これは間違いなく上尾商工会議所の担当者の熱心な指導あってのものだと思います。

計画書の作成で例え何回かのため出しがあっても、商工会議所の方を信じて書き上げればきっと素晴らしい計画書が出来ると思っています。頑張ってください。



遠藤社長



従業員の皆様